

USB ワイヤレスLANモジュール

ユーザーガイド

お買い上げいただきありがとうございます。

IFU-WLM2

目次

概要

はじめに	3
USB ワイヤレス LAN モジュール の主な特徴	3
各部の名称とはたらき	4

インストール

ユーティリティーソフトウェアのイ ンストール	5
Windows の種類によるインス トール手順の違い	7
ネットワークの接続に 必要な設定	8
USB ワイヤレス LAN モジュールの 取り外し	11

USB Wireless LAN (IFU- WLM2) ユーティリティーを 使う

[Link Status] タブ	12
[Configure Profile] タブ	13
[Site Survey] タブ	14
[Advance] タブ	15

その他

仕様	16
----------	----

はじめに

本書は、USB ワイヤレス LAN モジュールの特徴と、最も一般的な使用方法について説明しています。

また、USB ワイヤレス LAN モジュールの操作や、ユーティリティのインストール・設定の手順も記載しています。

なお、USB ワイヤレス LAN モジュールは、Microsoft Windows 環境で動作するように設計されています。インストール作業については、Microsoft Windows 環境でのネットワークオペレーティングシステムに詳しいユーザーが行うことをお勧めします。

USB ワイヤレス LAN モジュールの主な特徴

最大 54 Mbps の高速ワイヤレス通信

2.4 GHz ワイヤレス LAN の IEEE 802.11g/802.11b に準拠

USB 2.0 に対応

WPA 暗号化機能に対応

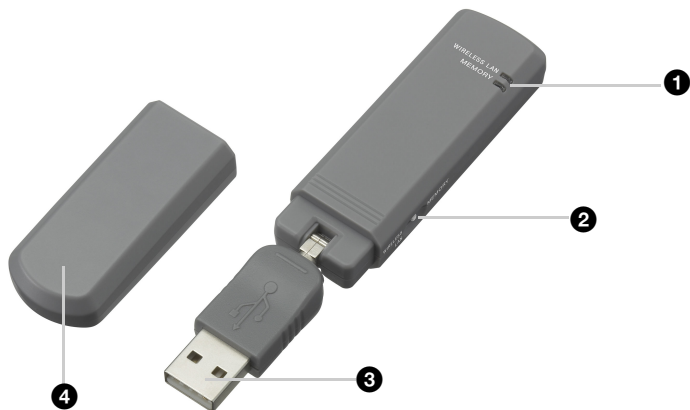
フラッシュメモリー内蔵

対応 OS

Windows 98SE/Me/2000/XP

* Microsoft および Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

各部の名称とはたらき



① WIRELESS LAN/MEMORY インジケータ

いずれかのインジケータが点灯し、WIRELESS LAN/MEMORY スイッチで選択されているものを示します。

② WIRELESS LAN/MEMORY スイッチ

ワイヤレス LAN とフラッシュメモリー機能を切り換えます。

WIRELESS LAN: LAN モジュールとして使用する時。

MEMORY: フラッシュメモリーとして使用する時。

③ USB コネクター

接続したい機器の USB コネクターに差し込みます。

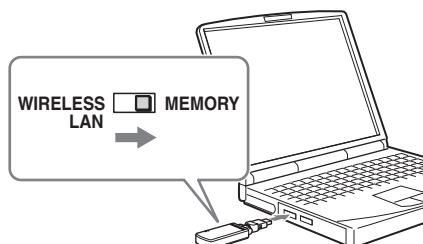
④ キャップ

USB コネクターの保護用キャップです。

ユーティリティソフトウェアのインストール

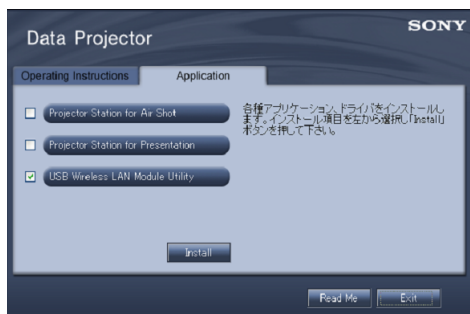
USB ワイヤレス LAN モジュールは、Windows 98SE/ME/2000/XP で動作するように設計されています。ユーティリティソフトウェアは、付属の CD-ROM または USB ワイヤレス LAN モジュールのフラッシュメモリーからインストールすることができます。表示されるインストールウィザード画面に従って、ソフトウェアをインストールしてください。

- 1 使用するコンピューターに付属の CD-ROM をセットする。
または USB ワイヤレス LAN モジュールを接続する。



USB ワイヤレス LAN モジュールを接続してインストールする場合は、スイッチを MEMORY 側にしてください

- 2 インストーラー画面で[USB Wireless LAN Module Utility]を選び、インストールを開始する。



- 3 インストールウィザードに従ってソフトウェアをインストールする。

4 USB ワイヤレス LAN モジュールのスイッチを WIRELESS LAN 側にして、コンピューターに接続する。

ご注意

接続に使用するコンピューターの USB ポートが USB 1.1 にしか対応していない場合は、下記のウィンドウが表示されます。



このウィンドウが表示されたら、802.11b を選択して、[OK] ボタンをクリックしてください。

Windows が新しいデバイスを検出し、自動的にドライバーをインストールします。

Windows の種類によるインストール手順の違い

実際のインストール作業では、使用している Windows によって以下のような操作が必要になります

Windows 98SE の場合

- インストール処理中に、Windows の CD をセットするよう要求される場合があります。
- インストールが完了したら、コンピューターを再起動する必要があります。

Windows Me の場合

インストールが完了したら、コンピューターを再起動する必要があります。

ネットワークの接続に必要な設定

USB ワイヤレス LAN モジュールには、USB Wireless LAN(IFU_WLM2) Utility というユーティリティが用意されています。このユーティリティを使用して、ネットワークの接続に関する設定を行います。

- ◆ USB Wireless LAN(IFU_WLM2) ユーティリティについては、「USB Wireless LAN (IFU-WLM2) ユーティリティを使う」(12 ページ) もあわせてお読みください。

ご注意

- 設定項目について詳しくは、ネットワークの管理者にご相談ください。
- 暗号化の機能が有効になっているネットワークに接続するには、初めに暗号化の設定作業を行う必要があります。
 - ◆ 暗号化の設定作業については、「暗号化のための設定」(9 ページ) をご覧ください。

1 USB Wireless LAN(IFU_WLM2) Utility を起動する。

USB Wireless LAN(IFU_WLM2) ユーティリティのウィンドウが表示されます。

Windows のシステムトレイに、非接続状態を示す赤色のアイコン  も表示されます。

2 USB ワイヤレス LAN モジュールのスイッチを WIRELESS LAN 側にして、コンピューターに接続する。

3 USB Wireless LAN(IFU_WLM2) ユーティリティウィンドウの [Site Survey] タブで、接続したいネットワークをリストから選択して [OK] ボタンをクリックする。

接続に成功すると、Windows のタスクトレイにある USB ワイヤレス LAN モジュールのアイコンが接続状態を示す緑色  に変わります。

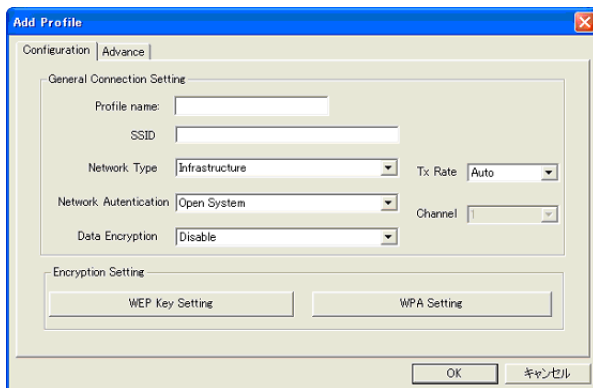
USB Wireless LAN(IFU_WLM2) ユーティリティウィンドウの [Link Status] タブで、接続状況が確認できます。

暗号化のための設定

暗号化機能を使用すると、ネットワークのセキュリティーを強化することができます。USB ワイヤレス LAN モジュールには、暗号化機能として、WEP/WPA が用意されています。

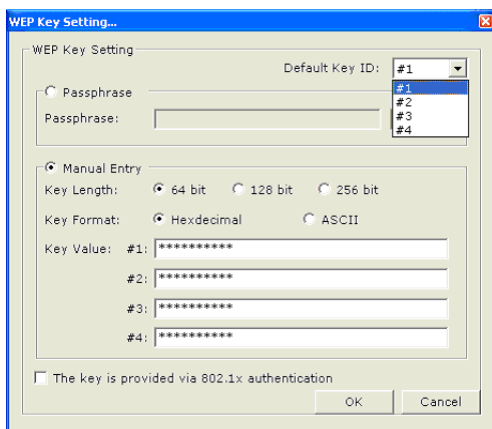
暗号化機能は、以下の手順で設定します。

- 1 USB Wireless LAN(IFU_WLM2) ユーティリティウィンドウの [Configure Profile] タブで、[Add] ボタンをクリックする。
Add Profile 画面が表示されます。

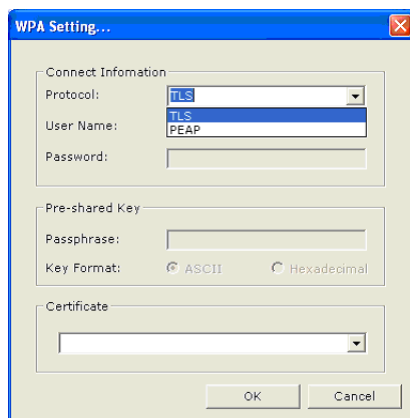


- 2 Add Profile 画面の [Configuration] タブで、必要な項目を設定する。
- 3 暗号化の方式に応じて、[WEP Key Setting]または [WPA Setting] ボタンをクリックし、必要な項目を設定して [OK] ボタンをクリックする。

WEP Key Setting または WPA Setting 画面が表示されます。

The image shows a 'WEP Key Setting...' dialog box. It has a 'WEP Key Setting' section with a 'Default Key ID' dropdown set to '#1'. Below this are two radio buttons: 'Passphrase' (unselected) and 'Manual Entry' (selected). The 'Passphrase' section has a text field. The 'Manual Entry' section has 'Key Length' (64 bit selected, 128 bit, 256 bit) and 'Key Format' (Hexadecimal selected, ASCII). Below these are four 'Key Value' fields labeled #1 through #4, each containing a series of asterisks. At the bottom, there is a checkbox 'The key is provided via 802.1x authentication' (unchecked) and 'OK' and 'Cancel' buttons.

WEP Key Setting 画面

The image shows a 'WPA Setting...' dialog box. It has a 'Connect Information' section with 'Protocol' (TLS selected, PEAP), 'User Name' (TLS, PEAP), and 'Password' (empty). Below this is a 'Pre-shared Key' section with 'Passphrase' (empty) and 'Key Format' (ASCII selected, Hexadecimal). At the bottom is a 'Certificate' section with a dropdown menu. 'OK' and 'Cancel' buttons are at the bottom right.

WPA Setting 画面

4 Add Profile 画面で [OK] ボタンをクリックする。

USB ワイヤレス LAN モジュールの取り外し

Windows Me、2000、および XP では、下記のハードウェアの取り外し手順に従って、USB ワイヤレス LAN モジュールをコンピュータから取り外してください。

ご注意

下記の手順を実行すると、ネットワークへの接続が切断されます。ネットワーク接続が必要なアプリケーションなどを終了させてからこの手順を実行してください。

1 Windows のシステムトレイにある[ハードウェアの取り外しまたは取り出し]アイコンをダブルクリックする。

ハードウェアの取り外し、またはハードウェアの安全な取り外しウィンドウが表示されます。



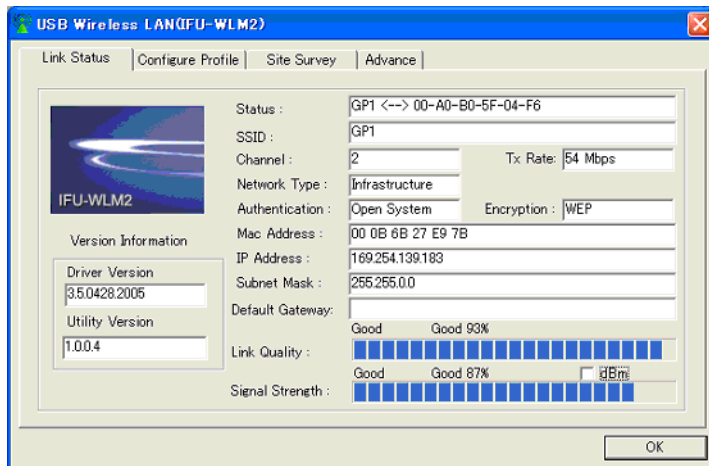
ハードウェアの取り外し
または取り出しアイコン

2 USB ワイヤレス LAN モジュールに対応する項目を選択する。

3 [停止] ボタンをクリックする。

USB ワイヤレス LAN モジュールをコンピュータから取り外すことができます。

[Link Status] タブ



Link Status タブでは、ステータスや信号の強度、SSID など、ワイヤレス接続の状態を確認することができます。

Status: 現在の状況が表示されます。

SSID: ワイヤレス接続しているネットワークの SSID が表示されます。

Channel: 接続に使用されているチャンネルが表示されます。

Tx Rate: 現在の転送速度が表示されます。

Network Type: 現在の Network Type が表示されます。

Authentication: 現在の認証方式が表示されます。

Encryption: 暗号化の機能を使用しているかどうか、使用している場合は、WEP キーを用いたものか WPA を用いたものかを表示します。

MAC Address: USB ワイヤレス LAN モジュールの MAC アドレスが表示されます。

IP Address: IP アドレスが表示されます。

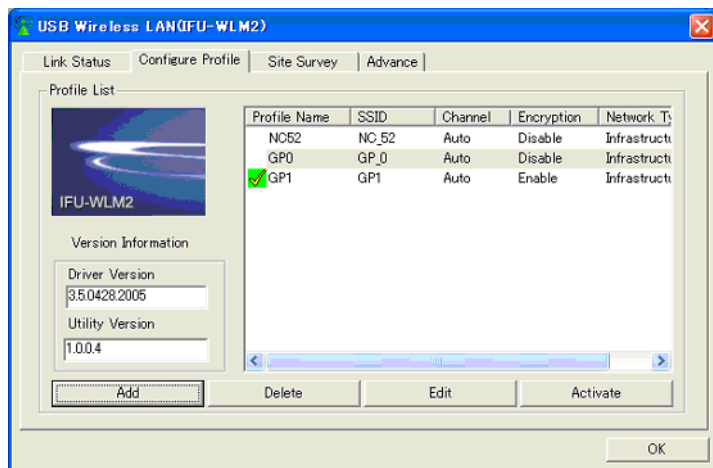
Subnet Mask: サブネットマスクが表示されます。

Default Gateway: デフォルトゲートウェイが表示されます。

Link Quality: 信号の状態が表示されます。

Signal Strength: 信号の強さが表示されます。

[Configure Profile] タブ



登録されている各接続プロファイル (設定) に関する、以下の情報が表示されます。

Profile Name: 登録されている接続プロファイルの名称

SSID: ワイヤレス接続するネットワークの SSID

Channel: 接続に使用されるチャンネル

Encryption: 暗号化機能を使用する場合は Enable、しない場合は Disable と表示されます。

Network Type: 設定されている Network Type (Infrastructure または Ad Hoc)。

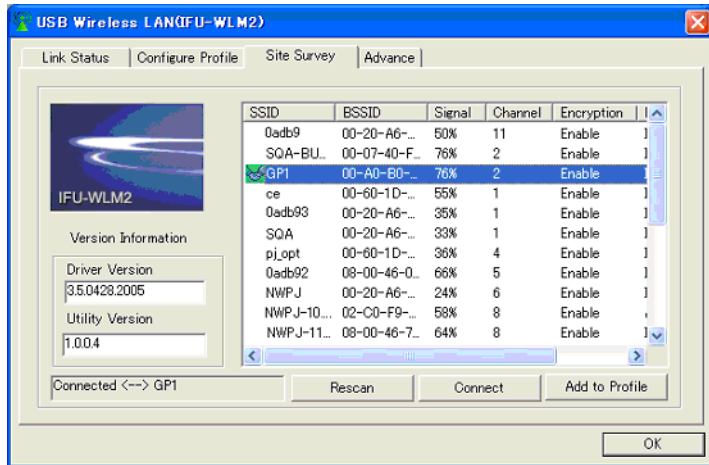
[Add] ボタン: 新しい接続プロファイルを作成します。

[Delete] ボタン: リスト上で現在選択されている接続プロファイルを削除します。

[Edit] ボタン: リスト上で現在選択されている接続プロファイルを変更します。

[Activate] ボタン: リスト上で現在選択されている接続プロファイルを有効にします。

[Site Survey] タブ



通信範囲内にあるすべてのネットワークの情報が表示されます。

ここで、アクセスポイントなどを探して、接続を切り換えることができます。

ご注意

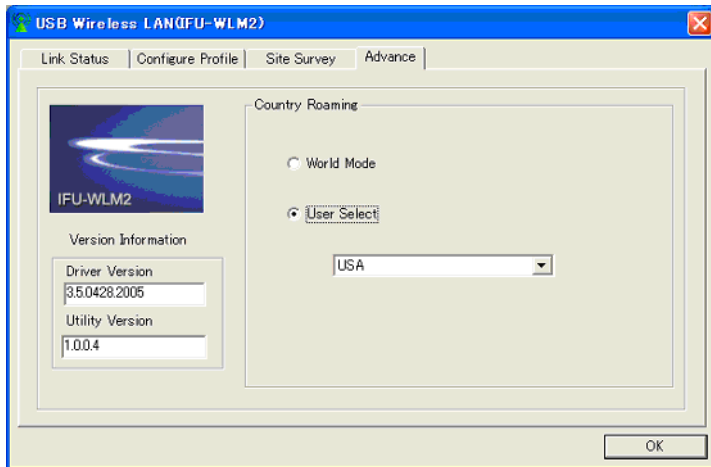
暗号化機能を使用しているネットワークに切り換える場合、以前の WEP キーまたは WPA の設定を使用するかどうかを確認するメッセージが表示されます。以前の設定を使用する場合は [はい] ボタンをクリックしてください。以前の設定を使用しない場合は、[いいえ] ボタンをクリックして、新たに設定してください。

[Rescan] ボタン：通信範囲内にあるネットワークをスキャンします。

[Connect] ボタン：リスト上で現在選択されているネットワークに接続を切り替えます。

[Add to Profile] ボタン：リスト上で現在選択されているネットワークをプロファイルとして登録します。

[Advance] タブ



[Advance] タブでは、ネットワークを使用する地域を指定することができます。

特に地域を指定しなくてよい場合は、World Mode を選択します。
地域を指定する場合は、User Select を選択して、ドロップダウンリストボックスで地域を指定してください。

ご注意

指定した地域によっては、使用できるチャンネルが制限される場合があります。

仕様

周波数帯域	日本: 2.412 ~ 2.484 GHz 米国 / カナダ: 2.412 ~ 2.462 GHz ヨーロッパ: 2.412 ~ 2.472 GHz
変調方式	802.11g: OFDM 802.11b: CCK (11Mbps)、DQPSK(2Mbps)、DBPSK(1Mbps)
ホストインターフェース	USB/Hi-Speed USB(USB 2.0)
チャンネル	日本: 1 ~ 14 米国 / カナダ: 1 ~ 11 ヨーロッパ(一部除く)/ オーストラリア: 1 ~ 13 スペイン: 10 ~ 11 フランス: 10 ~ 13 イスラエル: 3 ~ 9
動作電圧	5.0 V ± 10%
消費電力	350 mA(最大)
対応 OS	Windows 98SE、ME、2000、XP
セキュリティ	64-bit/128-bit/256-bit WEP 暗号化 AES/TKIP WPA
動作モード	Infrastructure または Ad-Hoc モード
データ転送速度	802.11g: 6、9、12、18、24、36、48、54 Mbps 802.11b: 1、2、5.5、11 Mbps
LED インジケーター	ワイヤレス LAN アクティビティインジケーター USB メモリー(フラッシュ) アクティビティインジケーター
動作温度範囲	0 ~ 55 °C
保存温度範囲	- 20 °C ~ 70 °C
湿度(結露なきこと)	10% ~ 90%
外形寸法	23 × 112 × 13.5 mm(幅/長さ/高さ)
質量	25 g

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。



その他

